

2025年度 第2回 藤沢市立鵠南小学校 学校運営協議会会議録

開催日時 2025年7月10日（木） 10時～11時

場 所 鵠南小学校 2階 大会議室

出席委員	松下 千代美（会長・ネットワーク湘南童夢会長他） 佐々木 美乃（副会長・鵠南小学校長） 堺 玲夫（鵠南小学校教頭） 横田 淳一（辻堂市民センター長） 大久保 友子（ネットワーク湘南童夢委員他） 高橋 文（浜見保育園長） 柏崎 恵子（クローバー児童クラブ長） 高崎 裕子（主任児童委員他） 三浦 雅子（青少協委員・子どもの家運営委員他） 金屋 雅一（2025年度PTA副代表） 弥永 まり恵（PTA55周年記念事業実行委員） 落合 滋（鵠沼元気塾・児童クラブ運営委員長他）
次第	1. 開会（会長挨拶） 2. 議題 ・ 鵠南小学校校区放課後子ども教室の実施に向けて ・ 二学期からの教育活動について 3. その他 4. 校内参観
協議内容	・ 鵠南小学校校区放課後子ども教室の実施に向けて（市役所青少年課） →資料に沿って市役所青少年課の担当者（2名）より説明があった。 児童クラブの待機児童増も背景にある。本校に通う全ての児童が対象となる。保護者の確認を得た上で利用することになる。有償ボランティアの「見守る人」を配置し、受付や緊急時の対応をおこなう。 11月から試行開始し、次年度4月より本格実施スタートの計画である。 【質疑応答】（回答は青少年課） 無料で利用可能なのか？見守る人は、保護者も可能なのか？ →無料で利用可能。保護者も想定している。 事前登録は必要なのか？ →全児童に利用カードを配付する。利用時は毎回そのカードを持参する。 想定利用人数は？ →現在実施している他校の様子は、20人～30人／日である。本校もそれくらいを想定している。ただ変動はあるので、利用者が多い場合は見守る人を増やすなどして対応する。 他校の様子などを踏まえ、予想される課題は？ →この時期なら熱中症などが予想される。アラートが出たら中止などの措置を取っていくつもりである。怪我などに対しても保険に加入しており、大きな案件に対しては保険対応を考えている。 見守る人は足りるのか？

→15 人を上限で募集するつもりである。他校もその人数で十分回っている。

順次市内全校へ広げていく計画とのことだが、なぜ本年度本校なのか？

→児童クラブの待機児童人数と、施設内に活動できる場所があるかという視点で、鵜南小学校を選んだ。2 校／年程度増やしていく計画である。

開所日はどうやって保護者へ知らせるのか？

→すぐ一るや市の HP にてカレンダー形式でお知らせする。

青少年課の職員は常駐するのか？

→試行期間中は職員も同席するつもりだが、次年度 4 月からは見守る人だけとなる。

試行期間で何を検証するのか？

→動線、児童の活動等で課題が見えてくると考えている。そこを調整・解消して次年度からの実施につなげたいと考えている。

保育園や学童などとの活動場所のバッティングは？

→本教室の児童はビブスなど分かる物を着用する予定。他校でも混在して一緒に活動している。児童クラブの指導員の方も本事業の「運営委員会」に参加していただき、連携していくようにしたい。

見守りの人は、誰でもなれるのか？民生委員会などで周知しても良いか？

→資格などは特にないが、面接などをおこなって採用していく。民生委員会での周知も是非おこなってほしい。

学校図書館など、別室の開放はあるか？

→遊び道具や本も市が用意する。別室の開放は考えてない。

「利用する」予定だったが突如「利用しない」場合、子どもの居場所の把握はどうするのか？

→初めての試みだが、フォームを活用して出欠の確認をしていく。上のような場合は見守りの人から保護者へ連絡する。また反対に、申し込み締め切りまでに利用連絡が「ない」場合は、当日来室しても利用できない。

・二学期からの教育活動について（校長）

→地域・本校複合施設関係の方にご協力いただきたいこととして、次の活動を挙げる。

ミシン学習

水泳学習の監視（見学児童が多い場合の別室見守りも）

低学年の ICT 端末の導入ログイン支援

防災避難訓練（保育園や児童クラブと合同におこなうことを、今後視野に入れていきたい）

→協力可能なお声をいただいた部分について、今後調整をしていきたい。

次回以降の会議日程（予定）

第 3 回 9 月 1 8 日（木） 1 0 : 0 0（会場：大会議室）

第 4 回 1 1 月 1 8 日（木） 1 0 : 0 0（会場：大会議室）

第 5 回 2 月 1 0 日（火） 1 0 : 0 0（会場：大会議室）

次回開催日程 2025 年 9 月 18 日（木） 10 時～
場所 鵜南小学校 2 階大会議室